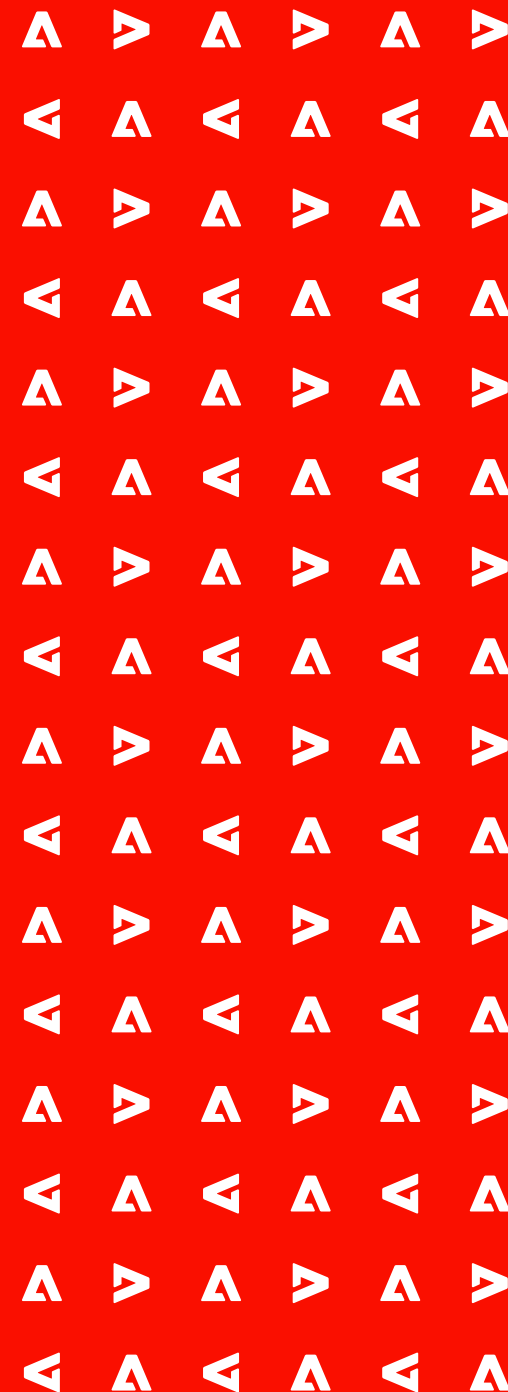




Marketo Engage Tips Hour

～改めて知りたいスマートリスト、スマートキャンペーン～

2021/07/21



このセミナーのゴール

- スマートキャンペーン、スマートリストの**基本**の理解
- スマートキャンペーン、スマートリストの**TIPS**把握

これらをふまえて、、

ご活用いただくきっかけになれば幸いです

アジェンダ

- スマートリスト
- スマートキャンペーン
- TIPS

スマートリスト



リストとスマートリスト

リスト

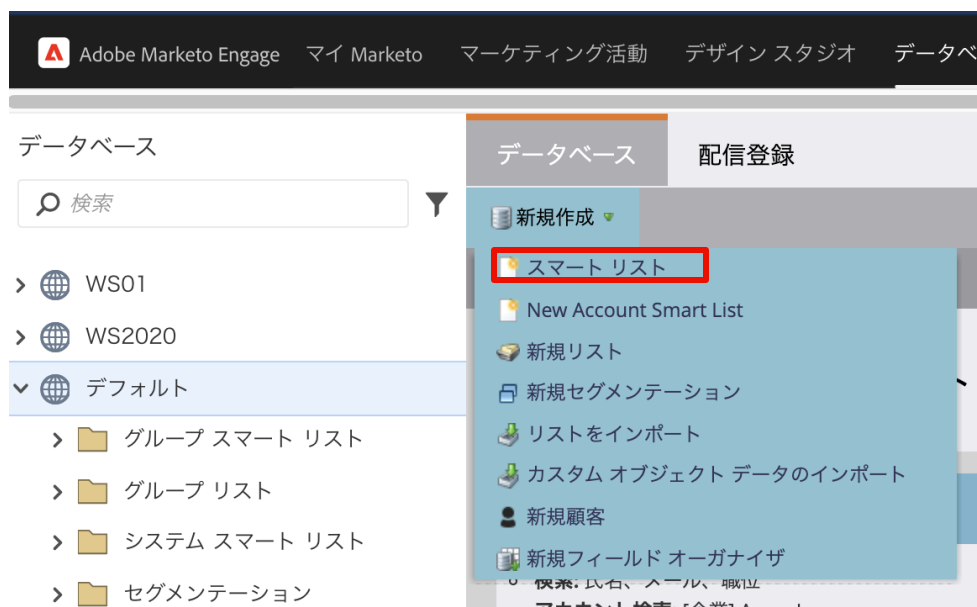
- 明示的に追加された顧客が表示される。
- 「静的（Static）リスト」とも言われる。

スマートリスト

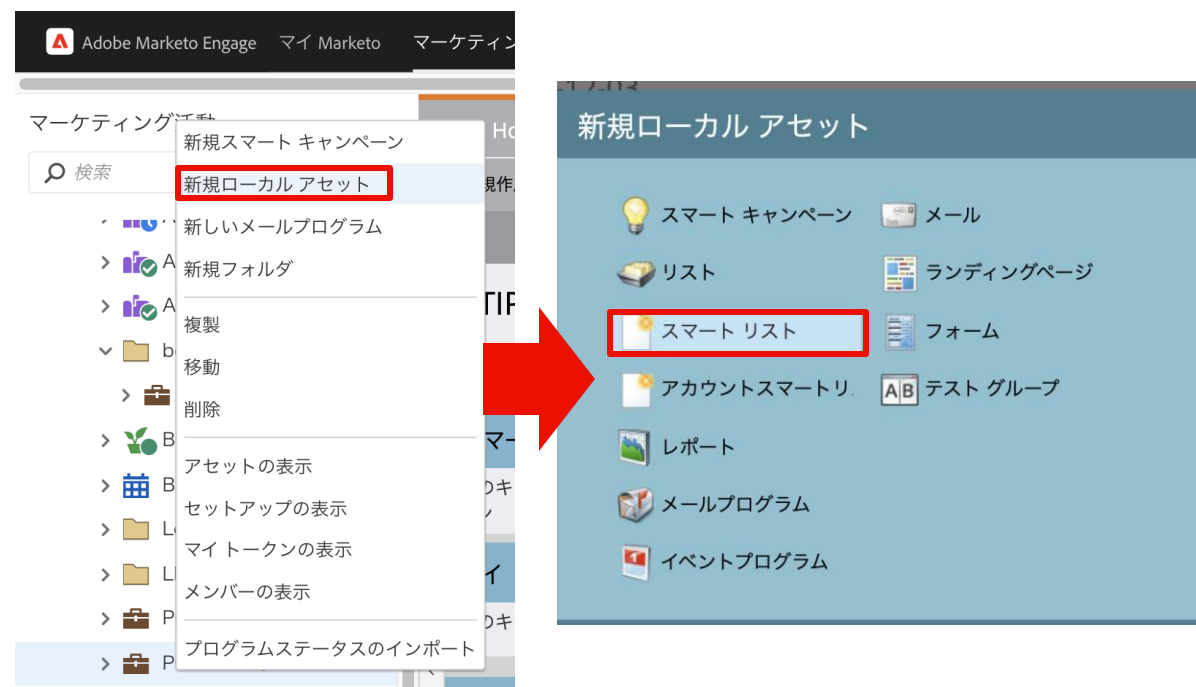
- 顧客の検索条件（フィルタ）だけが設定されており、その条件に合致した顧客が表示される。
- スマートリストを表示する度にDBを検索し抽出。
- 「動的（Dynamic）リスト」とも言われる。

スマートリストの作成方法

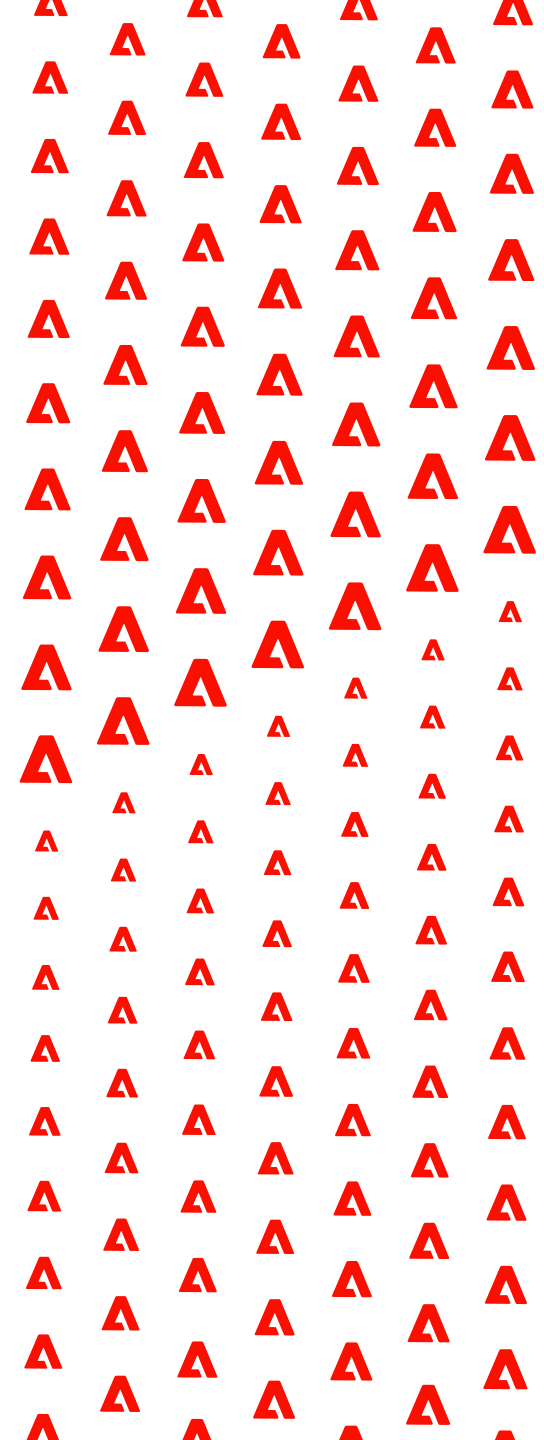
データベース



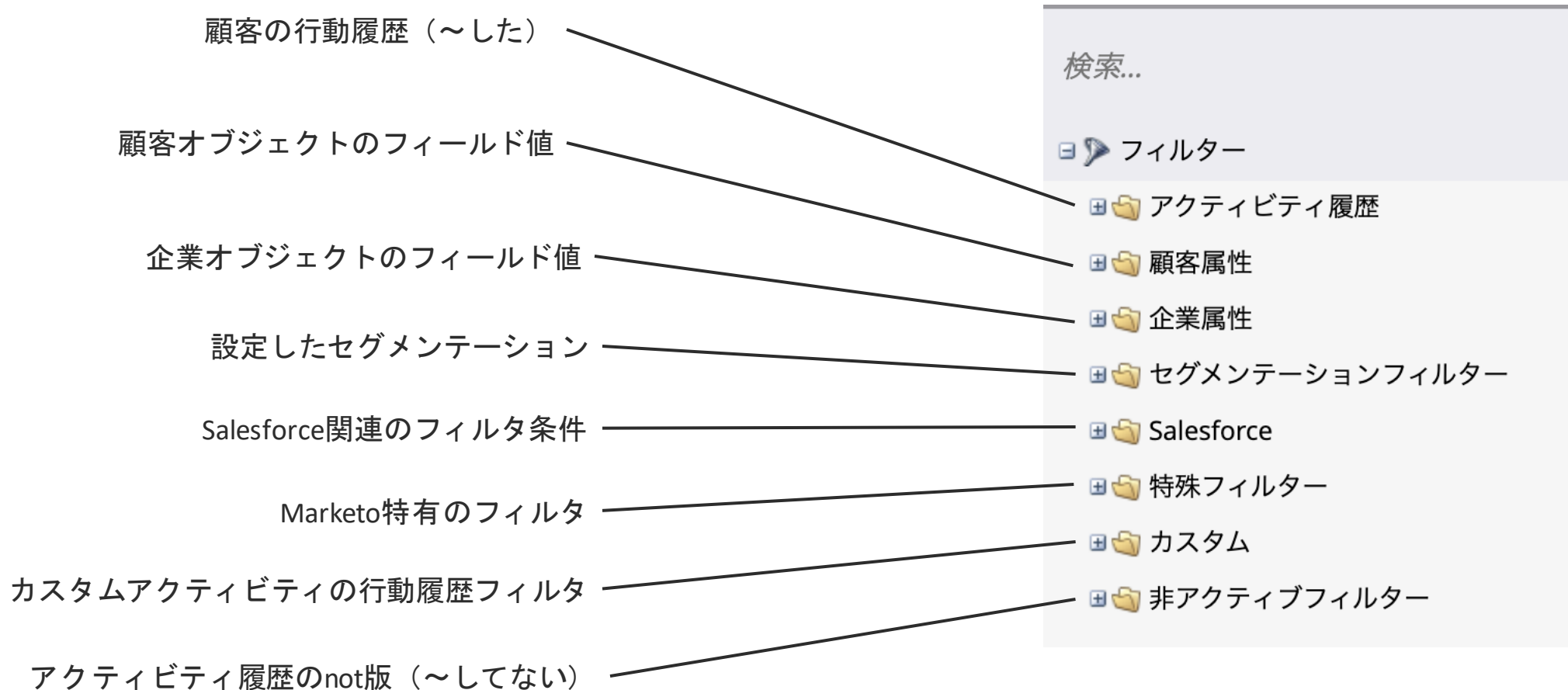
マーケティング活動



スマートリスト-フィルタ

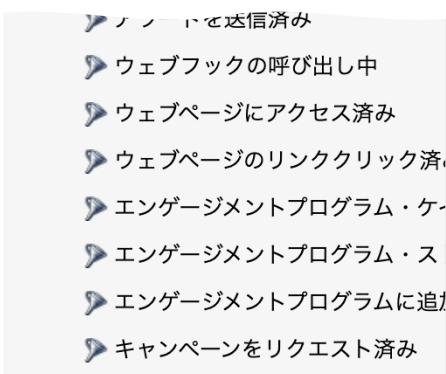
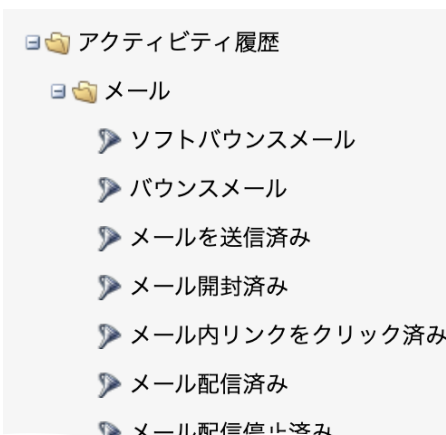


様々なフィルタ条件



アクティビティ履歴

- ・ アクティビティログで取得できるものはほとんどがフィルタ可能（一部例外あり）



<u>296006</u>	2020/12/10 12:16	フォームの入力
<u>296014</u>	2020/12/10 12:16	ウェブページにアクセス
<u>296013</u>	2020/12/10 12:16	ウェブページにアクセス
<u>296012</u>	2020/12/10 12:16	ウェブページにアクセス
<u>296011</u>	2020/12/10 12:16	ウェブページにアクセス
<u>296005</u>	2020/12/10 12:16	フォームの入力
<u>296004</u>	2020/12/10 12:16	データ値の変更
<u>296003</u>	2020/12/10 12:16	データ値の変更

制約の追加（アクティビティ履歴・非アクティビティフィルタのみ）

- アクティビティ履歴および非アクティビティフィルタのみ、アクティビティに保存されている詳細情報で更に細かく制約をつけることが可能

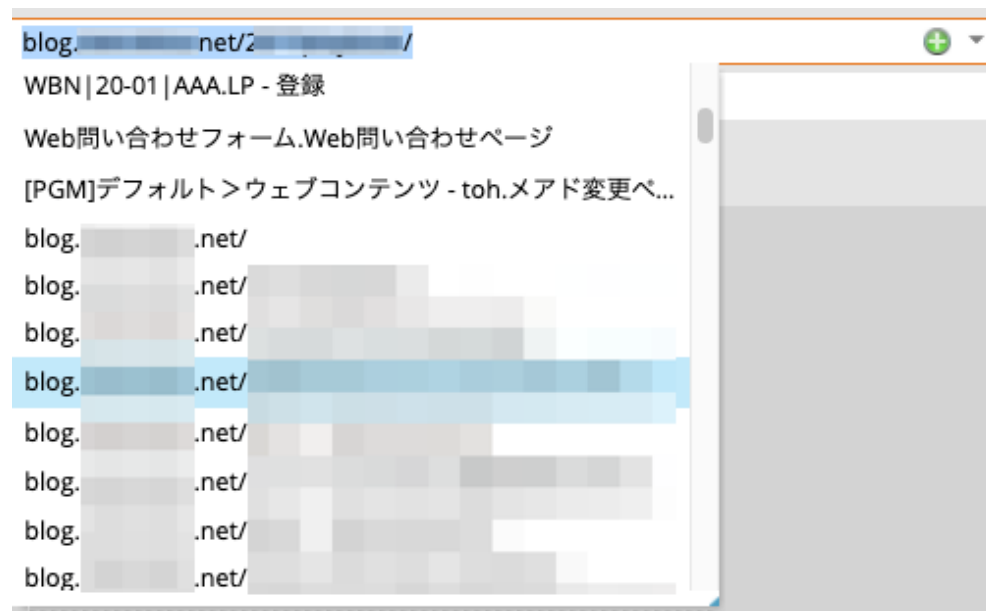


アクティビティ詳細 - ID 306206

参照元 URL:	http://mkto-ab100055.com//
クエリのパラメータ:	mkt_tok=MTY1LUdSVi0yNTcAAAF9X4yLa-6KTYwlNxseliSh8HP3cPM42qWDZA5A0HPYHabZvVltPc111-g
ウェブページ URL:	/wp/iframe-test/
顧客 ID:	1066310
作成日時:	2021-05-30 23:04:10
ウェブページ ID:	1605
ユーザ エージェント:	Mozilla/5.0 (Macintosh; Intel Mac OS X 10_15_7) AppleWebKit/537.36
検索エンジン:	Google
クライアント IP アドレス:	126.156.44.235

ウェブページアクティビティ関連のURL指定

- Munchkinが設定されているURLがサジェストされている。（サジェストされないURLはタグが設置されていないor存在していないURL）
- パラメータはURL部分には含まれない。制約の追加>クエリ文字列で指定する必要がある。



相対的な日付の指定

- 指定した日付から「過去〇日」「次より未来〇日」など、相対的な日時指定が可能。
- コミュニティ記事参照
 - <https://bit.ly/3z3pBx0>

相対的な日付指定について（日付型）

Shintaro_Toh Marketo Employee 09-23-2017 08:50 AM

相対的な日付指定について（日付型）

こんにちは、マルケトの棟です。
日付型フィールドの期間設定で、「過去・未来・次より過去・次より未来」相対的な指定方法がわかりにくいという声を伺います。
私自身もたまにわからなくなるので、こちらでまとめたいと思います。
ご参考にしていただけると幸いです。
※今回は「日付型」のフィールドについて書いてます。「日時型」については別途。

▼過去・未来

～3日前	2日前 8/1	1日前 8/2	当日 8/3	1日後 8/4	2日後 8/5	3日後～
			過去：0日 未来：0日			
		過去1日		未来1日		
	過去：2日				未来：2日	

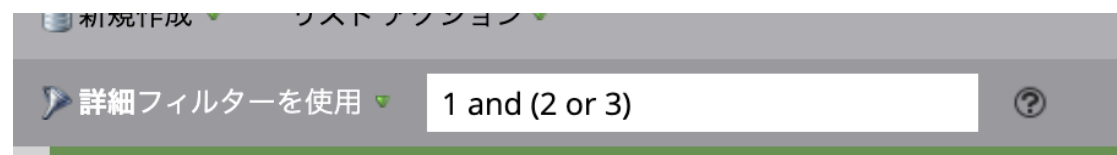
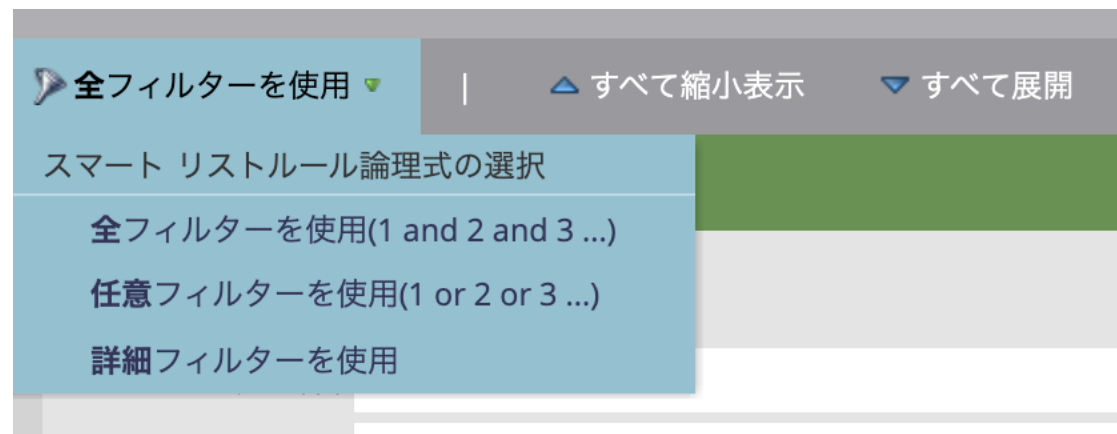
上図の色が付いている部分が範囲となります。
※注意点
過去（or 未来）1日と指定した場合の範囲は24時間ではなく、最大で24時間+23時間59分となります。
つまり、
過去であれば、指定日の0:00～現在
未来であれば、現在～指定日の23:59
となります。

タグ(3)
タグ: スマートリスト 日付 日時
タグを追加

論理式

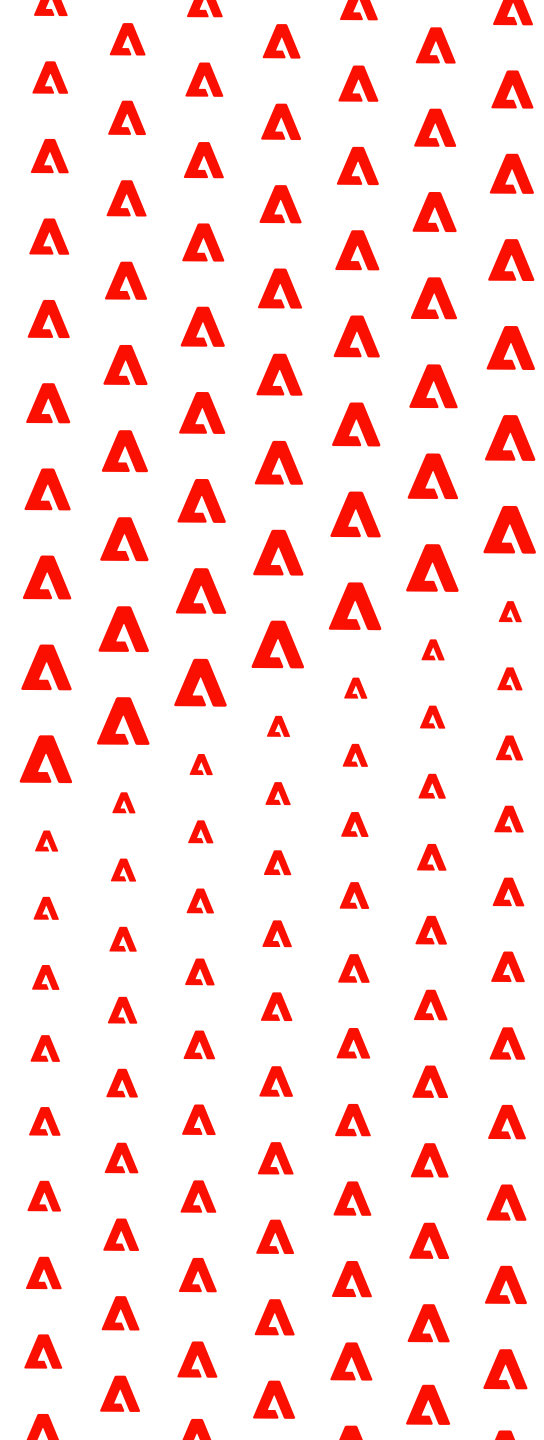
フィルタ同士の関係性（AND/OR）を定義

- 全フィルターを使用（全てAND） ※デフォルト
- 任意フィルター（全てOR）
- 詳細フィルター（AND/OR混合）
例） 1 and 2 and (3 or 4)



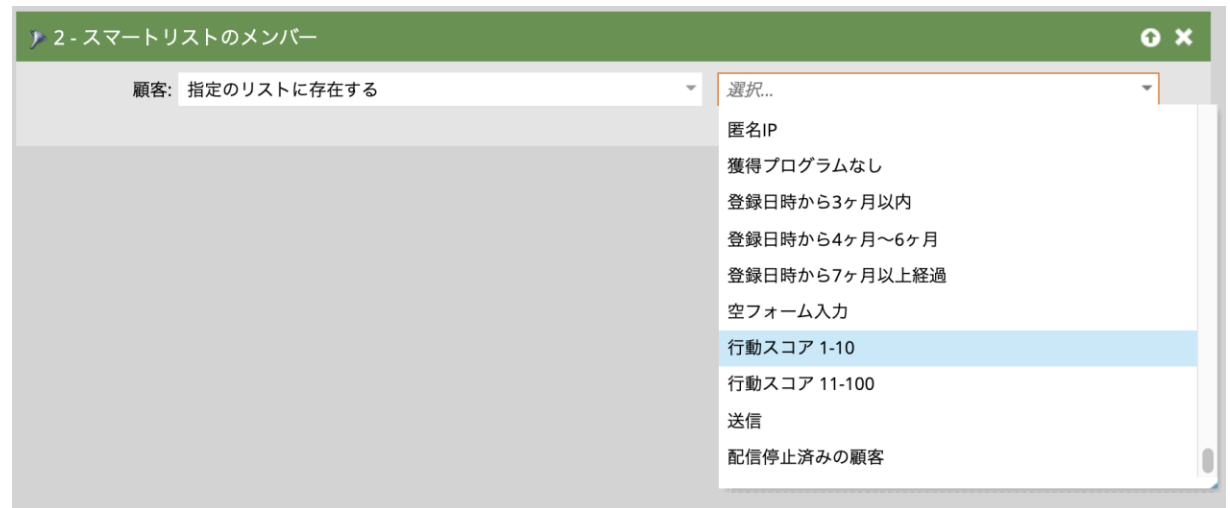
- 想定どおりの抽出結果になっていない場合、まずは論理式の設定をチェック！
- 詳細フィルタを設定したあと、フィルタの順番の入替えや削除をした場合、論理式は書き換わってくれないので注意！

スマートリスト-その他



よく使う条件はスマートリストとして独立して作っておく

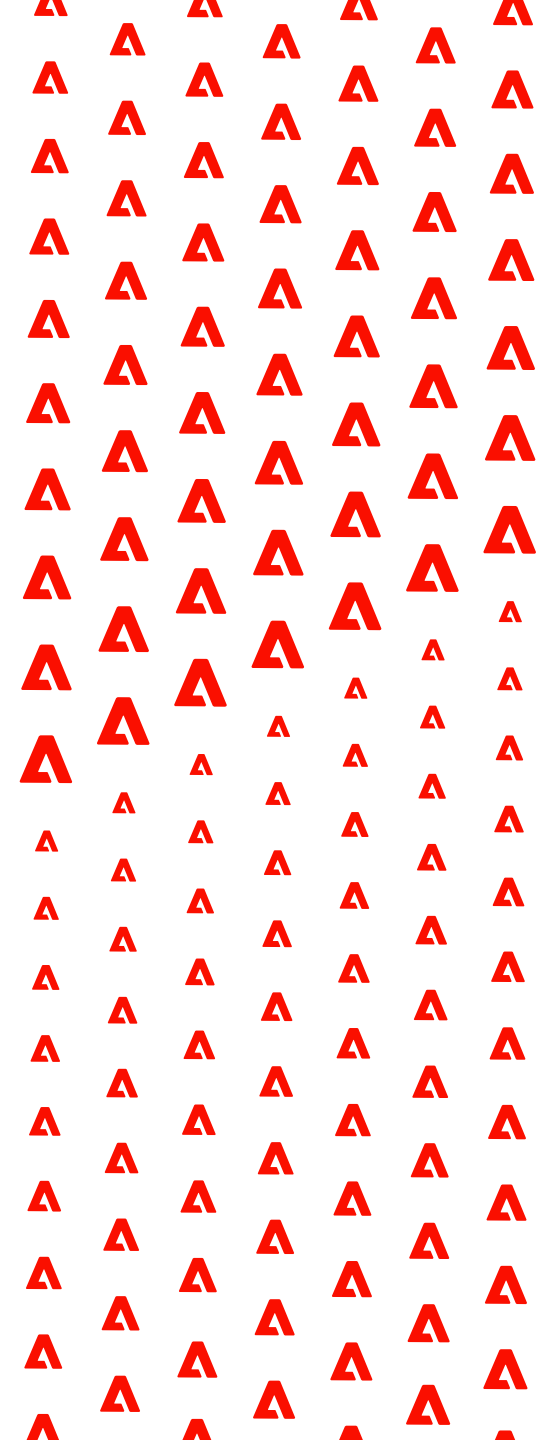
- 様々な施策で使う条件は独立したスマートリスト化しておくとう便利。
- 条件が変更になっても、独立したスマートリストを更新すれば、参照しているアセットにも反映される。
- 作っておくと良いスマートリスト
 - 社員
 - プロジェクトメンバー
 - テストユーザ
 - タギング済み顧客
 - 既存顧客
 - アクティブ顧客
 - 登録から○ヶ月経過
 - スコア○点以上
 - 他



留意事項

- スマートリストのネストし過ぎに注意。抽出に時間がかかる。
- スマートリストは自動保存。元に戻せない。
- アクティビティの条件は抽出に時間がかかる。（検索負荷が高い）
- ～含む＞前方一致＞全一致で処理が速くなる。

スマートキャンペーン

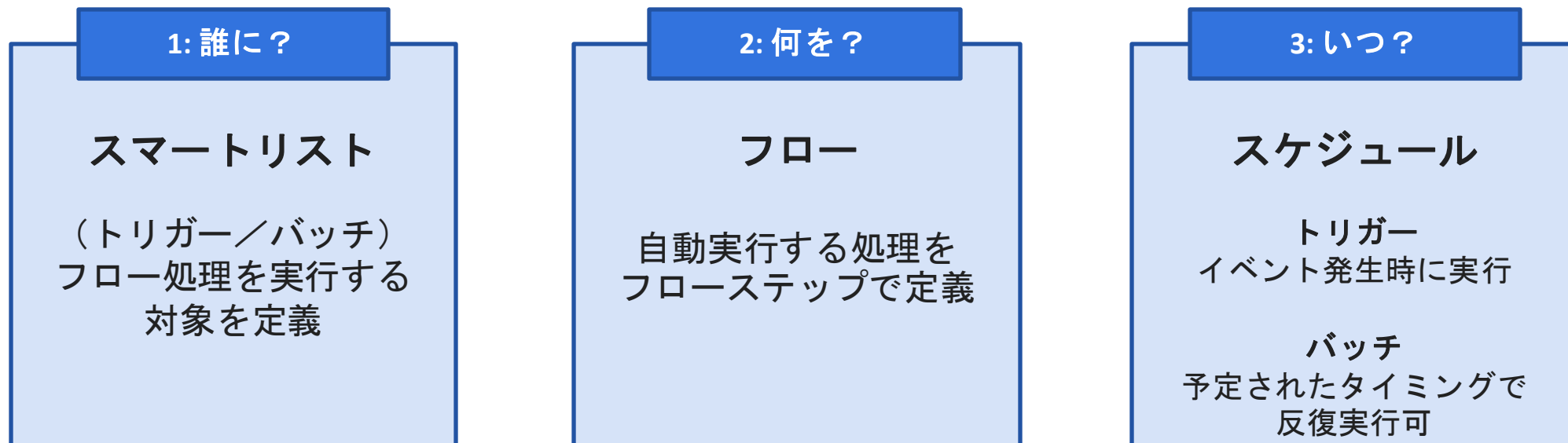


スマートキャンペーン概要

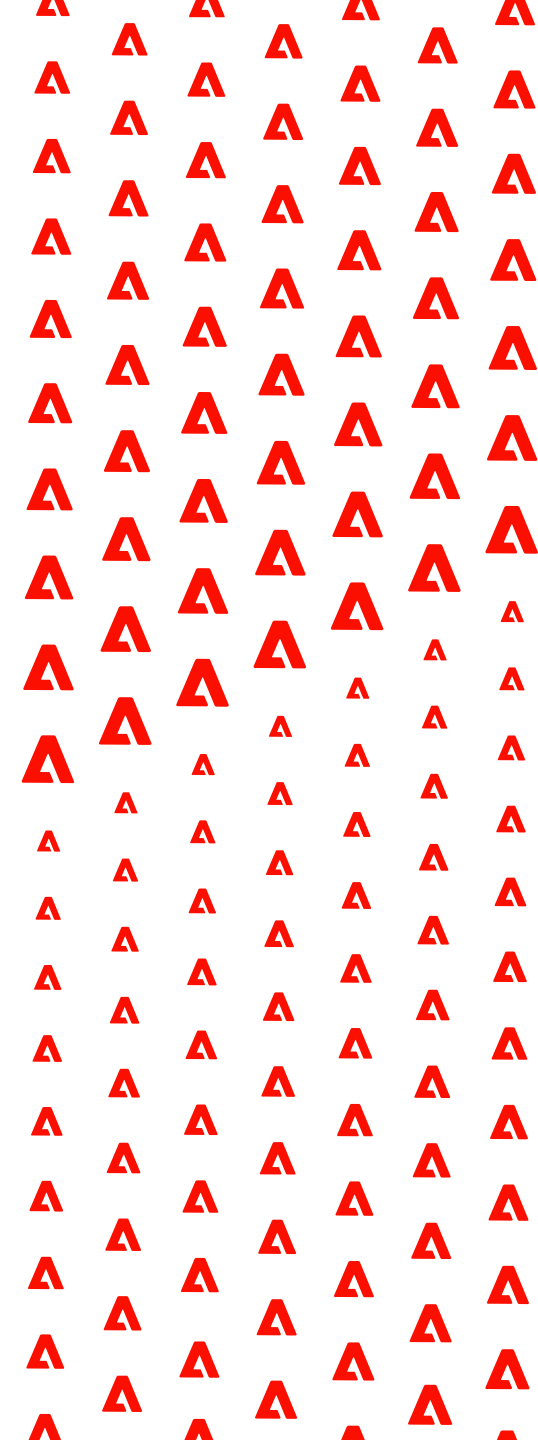
- スマートキャンペーンとは

- 指定された条件のリードに対して、ワークフロー処理を定義し自動処理を実現
- Marketo Engageで提供される4つのプログラムの配下で動作するだけでなく、キャンペーンフォルダ配下でも作成することができる

[スマートキャンペーンの3つの要素]



スマートキャンペーンーキャンペーン種類



キャンペーン種別

バッチ

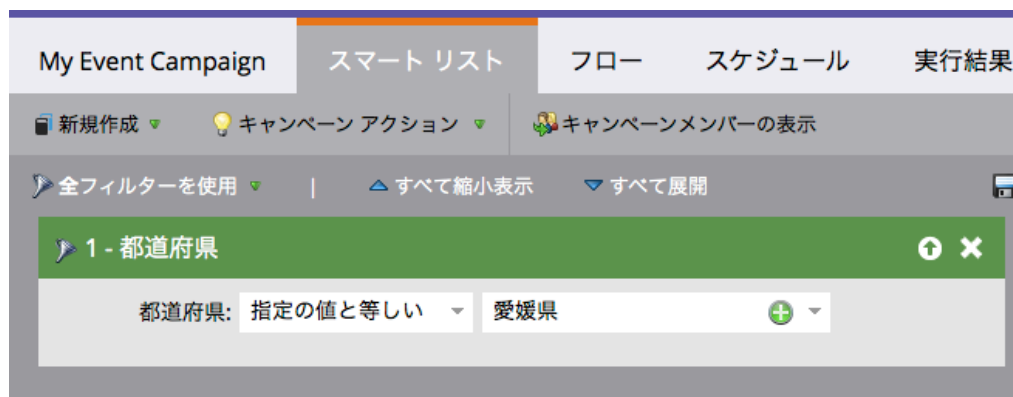
- 処理時点のDBにある行動履歴や状態に対してフィルタを設定し、定義した処理を一括実行。
- 即時、指定した日時、定期日時で実行可能。

トリガー

- 指定されたアクション（イベント）が発生したことをトリガー（起点）として、定義した処理を都度実行。

バッチキャンペーン

- ・ 処理時点のデータベースにある行動履歴や状態に対して条件を設定し、指定された日時に一括処理されるもの
- ・ 実行タイミングの設定が必要
 - ・ 1度実行 or スケジュールの繰り返し

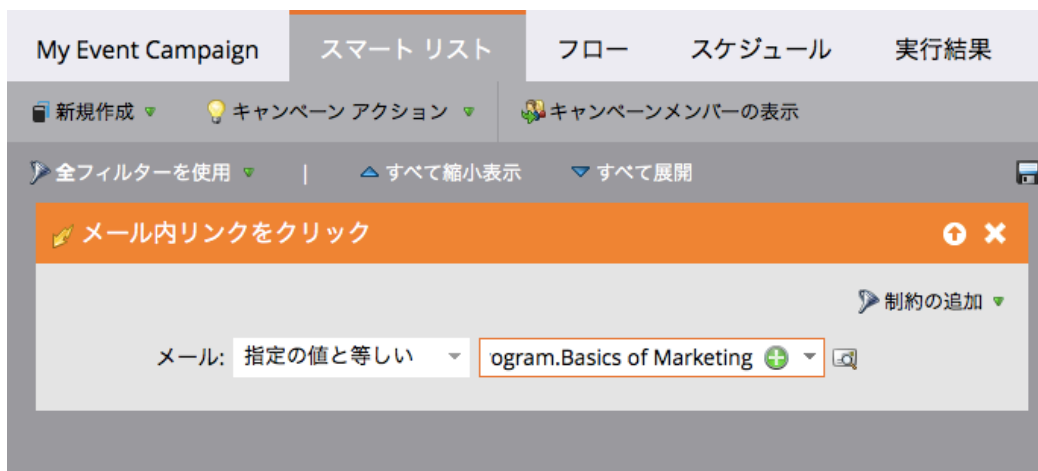


リアルタイム制が必ずしも不要なもの、一度に大量の処理が必要なものはバッチで！

トリガーキャンペーン

• トリガー処理

- 指定されたアクション（イベント）が発生したことをトリガー（起点）として、定義された処理が自動実行されるもの



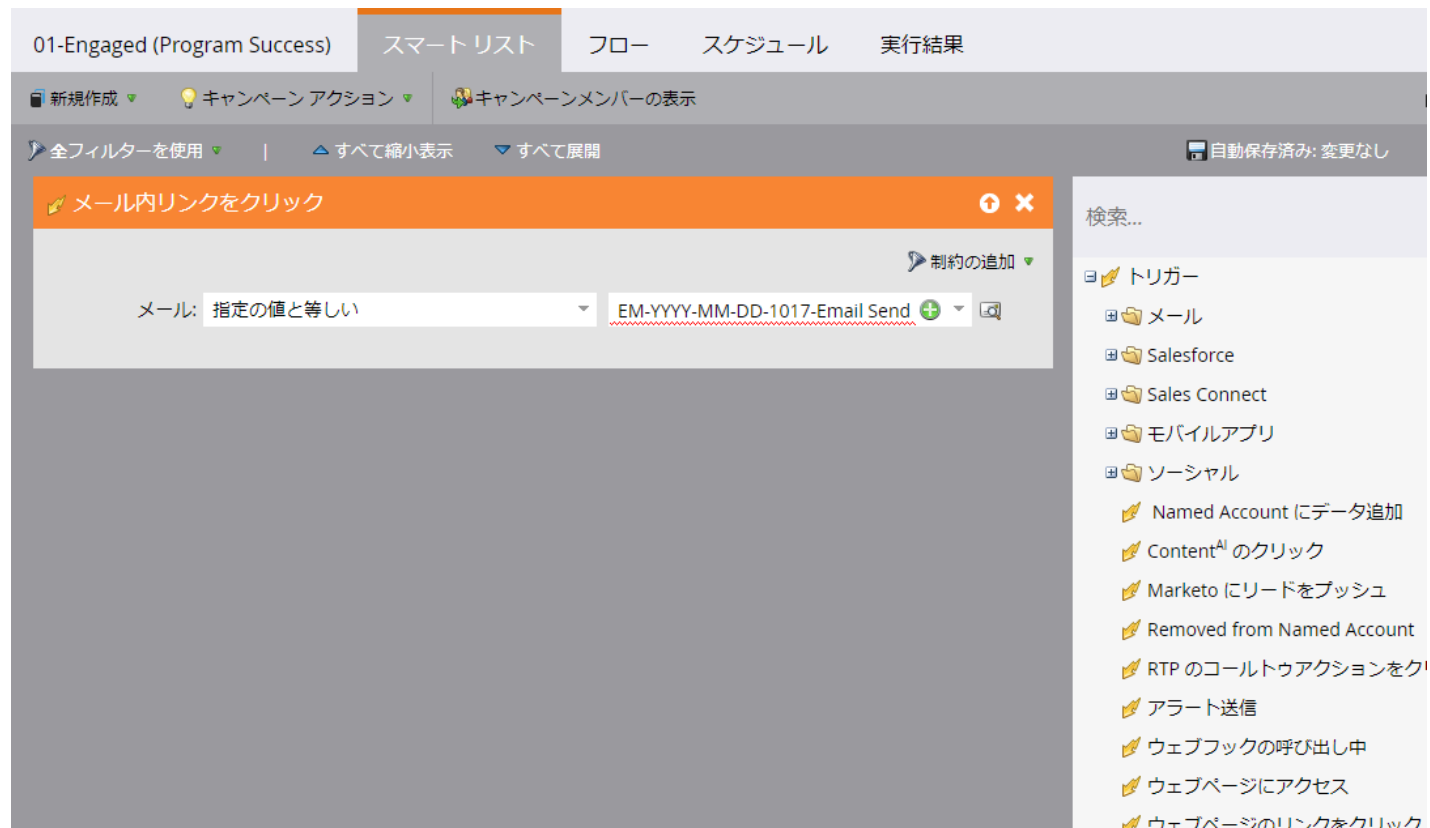
リアルタイム性が必須なもの（登録サックス、行動スコア、営業アラートなど）はトリガー！

スマートキャンペーン-スマートリスト



スマートキャンペーン-スマートリスト

- スマートリストで対象者を絞り込む
- **トリガー**：指定されたアクション（イベント）が発生したことをトリガー（起点）として、定義されたフロー処理が自動実行する際に利用
- **フィルタ**：処理時点にデータベースにある行動履歴や状態に対して条件を設定し、指定された日時に定義されたフロー処理を一括処理する際に利用



スマートリストルールロジックの定義(2) トリガー

- 複数のトリガー間のロジックは OR演算子で指定
- 上から順番に該当するものが抽出される

留意事項：

- トリガーキャンペーンの場合には、2つのトリガー条件を並べた場合、必ずOR条件で指定されます。また、上から順に条件に合致したリードが抽出選択されます。
- トリガーとフィルターの関係は必ずAND条件となる。

[フィルタ条件]

IF lead fills out My Form (リードがMy Formに入力する、または)

OR

IF lead visits My Page (リードがMy Pageにアクセスする)

AND (かつ)

Industry is Marketing (業種がマーケティング)

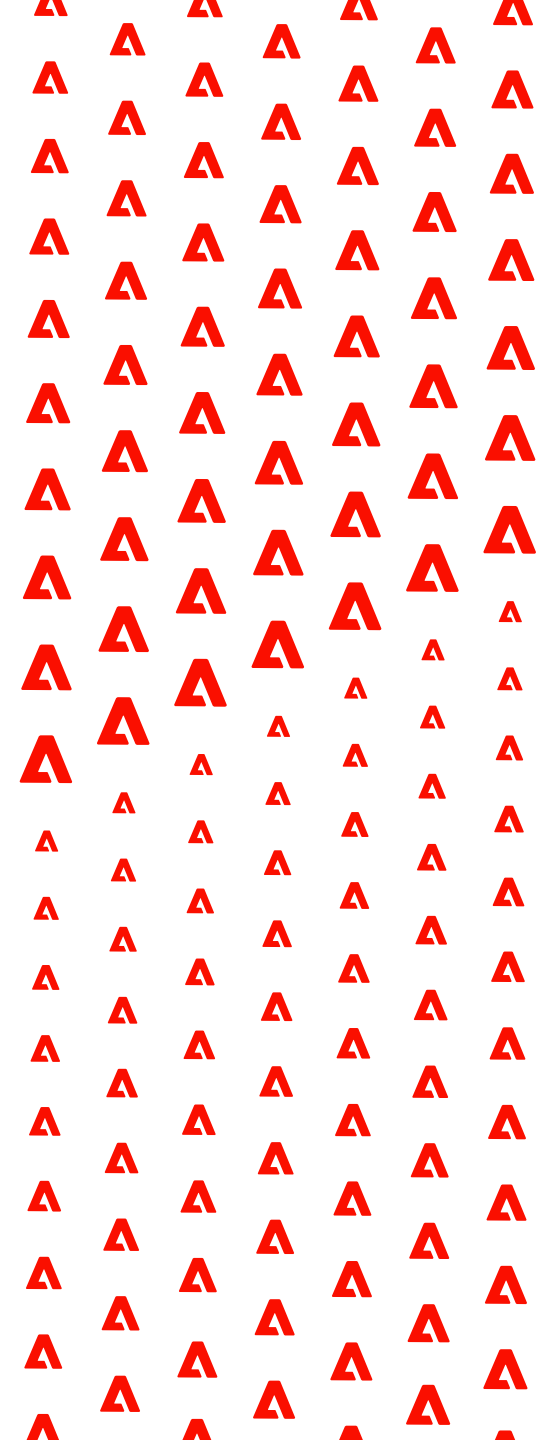
AND (かつ)

Country is USA (国が米国)

THEN follow the campaign's Flow step(s) (であれば、キャンペーンのフローステップに進む)



スマートキャンペーンフロー



スマートキャンペーン-フロー

- フローで実行したい処理を絞り込む

- **マーケティング系のアクション**

例) メールの送信、アラートの送信

リストに追加・削除

データ値の変更、スコアの変更

- **プログラム系のアクション**

例) プログラムステータスの変更

プログラムの成功を変更

プログラムメンバーの追加

エンゲージメントプログラムに追加

エンゲージメントプログラム・ストリームの変更

- **Salesforce**

例) 顧客をSFDCに同期、所有者の変更

- **統合**

例) ウェブフックを呼び出し

01-Engaged (Program Success) スマートリスト フロー スケジュール 実行結果

新規作成 ▼ キャンペーンアクション ▼ キャンペーンメンバーの表示

すべて縮小表示 ▼ すべて展開 自動保存済み: 変更なし

1 - データ値の変更

属性: mkto_Last Program Success 新しい値: {{program.name}}

2 - プログラムステータスの変更

プログラム: EM-YYYY-MM-DD-1017-Email 新規ステータス: Email > Engaged

検索...

- マーケティング
- メールの送信
- 待機
- リストに追加
- リストから削除
- 注目のアクション
- アラートの送信
- スコアの変更
- データ値の変更
- 重点顧客に追加
- 重点顧客から削除

注意事項 :

- フローでは以下の処理でトークンを利用することが可能
 - データ値の変更
 - 注目のアクション
 - Salesforce キャンペーンのステップ (追加、削除、変更、ステータス)
 - タスクの作成
 - アラートの送信 (トリガーキャンペーンのみ)

選択肢の設定

- 「選択肢の追加」をクリックすると、条件分岐を指定できる。
- 上から順に判定され、処理が実行される。
- どの条件にも該当しない場合、「デフォルトの選択」の処理が実行される。

1 - メール送信

選択肢の追加

選択肢 1 ▼

指定の場合: リードスコア 指定の値より大きい 30

メール: BP-NUR Advanced Drip Nurture v3.Topic Z.EMAIL-Nurture

選択肢 2 ▼

指定の場合: リードスコア 指定の値より大きい 10

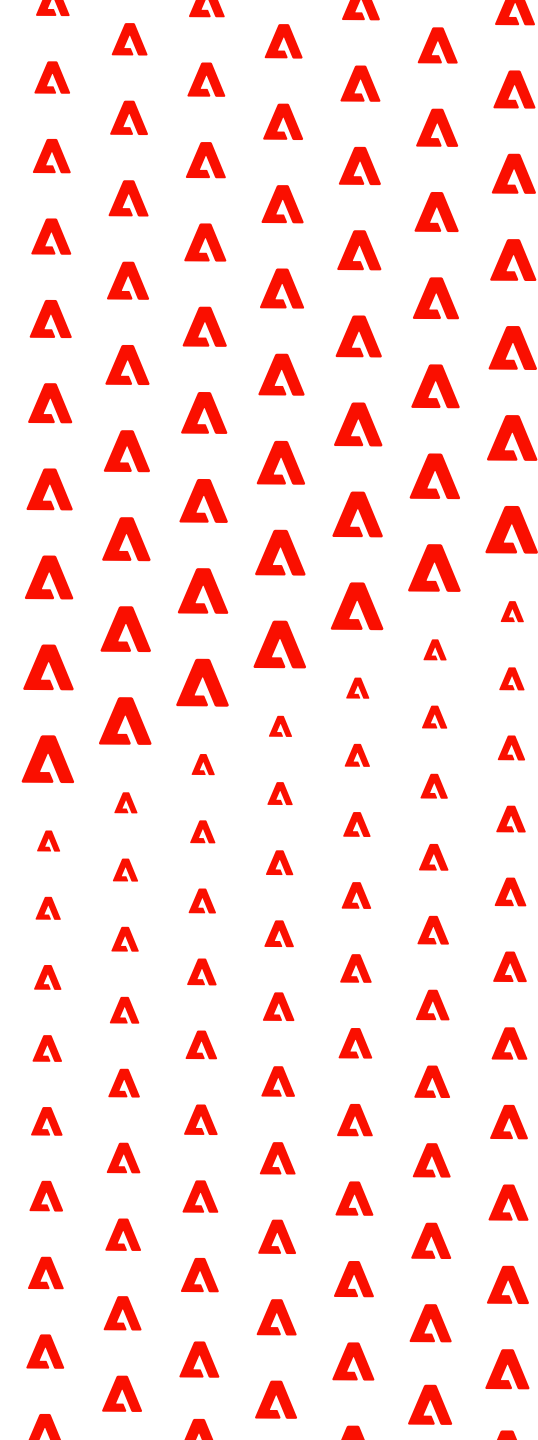
メール: BP-NUR Advanced Drip Nurture v3.Topic Y.EMAIL-Nurture

デフォルトの選択

メール: BP-NUR Advanced Drip Nurture v3.Topic X.EMAIL-Nurture

注意: 最初に一致した選択肢にのみ適用されます

スマートキャンペーン-スケジュール



スケジュールの繰り返し（バッチキャンペーン）

- バッチ処理のスケジュールの繰り返しでは、キャンペーンをどのくらいの頻度で繰り返し実行するかを定義します

スケジュールの繰り返し

キャンペーンの繰り返しスケジュールを選択してください。

スケジュール: 毎日

初回実行: 2020/09/24 15:24 JST

次のペースで繰り返し: 1 日

平日 (月～金)

終了: 終了日なし

2020/09/25

キャンセル 保存

- バッチ処理の一度切の実行では、今すぐ実行と指定日時に実行する設定が可能

1 度実行

今すぐ実行

後で実行

2020/09/24 14:44 JST

キャンセル 実行

クオリフィケーションルール

- クオリフィケーションルールでは、1つのリードに対して条件に合致するタイミングが合った際に繰り返し実行を行うか、一度切りの実行にするかを選択します

クオリフィケーションルールの編集

クオリフィケーションルールは、スマートキャンペーンフローで各顧客が実行できる回数を決定します

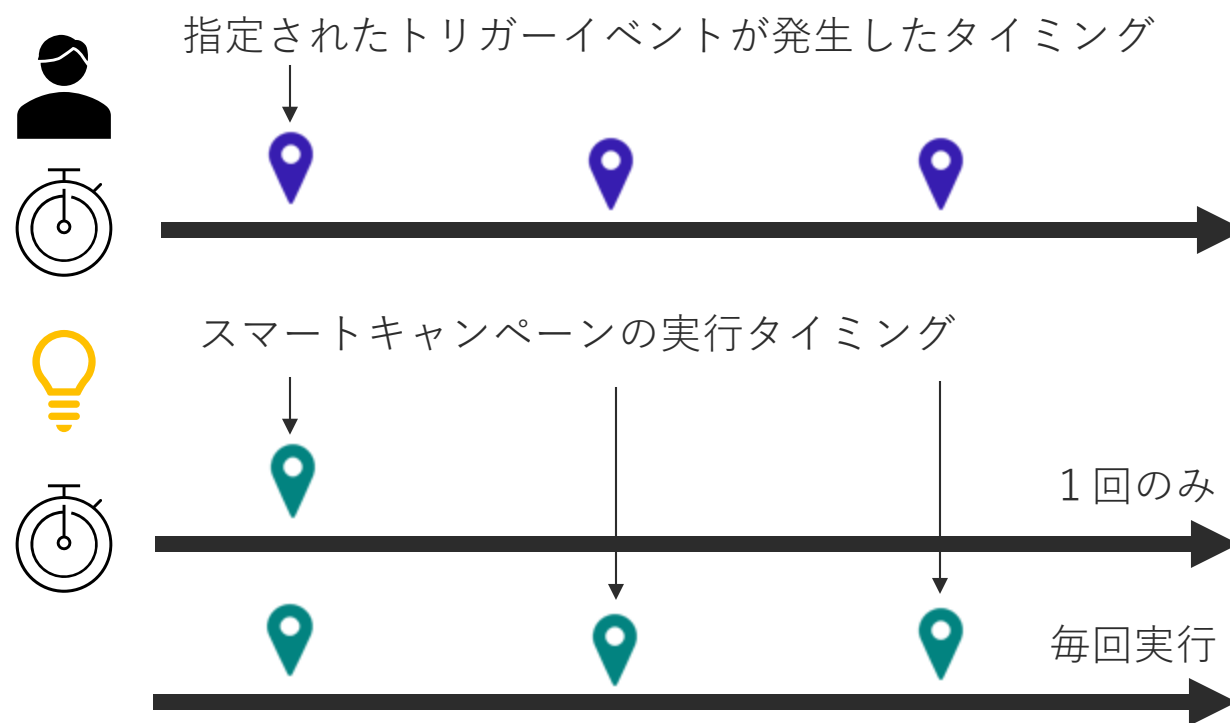
キャンペーンフローで各顧客を実行する:

- 1回のみ
- 次の間隔で1回: 日
- 毎回

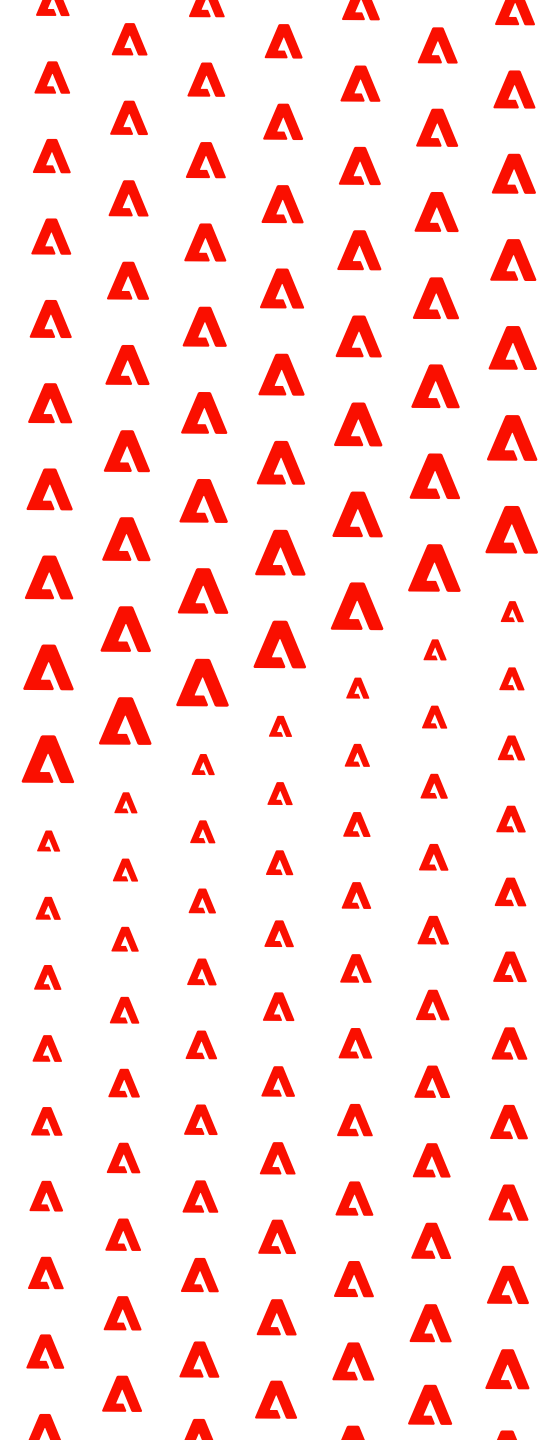
顧客が通信制限を超えた場合

- 非オペレーショナルのメールをブロック

キャンセル 保存










スマートキャンペーン-その他







スマートキャンペーン-アイコンステータス紹介

バッチ

-  実行済み
-  エラーあり
-  未実行（未スケジュール）
-  実行中、待機中
-  スケジュール済み
-  スケジュール再実行
-  エンゲージメントプログラムで利用

トリガー

-  アクティブ（有効）
-  キャンペーンリクエストされている
-  非アクティブ（有効化されていない）
-  エラーあり

他

-  実行可能なキャンペーン

スマートキャンペーン-実行結果

- ・ スマートキャンペーンの実行結果一覧は[実行結果]タブから閲覧可能
- ・ キャンペーンメンバー一覧の表示は[キャンペーンメンバーの表示]
- ・ 実行対象のリード（メンバー）数は[ステータス]タブから確認

02-登録完了メール送信

新規作成 ▼ キャンペーン アクション ▼ キャンペーンメンバーの表示

02-登録完了メール送信

1. スマートリスト - 対象者
このキャンペーンの対象となる顧客を定義します

2. フロー - 実施事項
キャンペーンの実行項目と手順を定義します

3. スケジュール - タイミング
キャンペーンの実行時期を指定します

4. 結果 - 達成事項
キャンペーンの進行状況を追跡します

ステータス 使用済み メンバーシップトレンド 1週間ごとのメンバー メール

サマリ

ステータス: トリガー-起動 (アクティブ)

クオリフィケーション...: 各顧客はフローを毎回実行することができます

作成日: 2020年8月5日 8:56 JST (Noriko Murakami による)

最終変更日: 2020年8月5日 11:54 JST (Noriko Murakami による)

メンバー: 27

待機中の顧客: 計算

スマートリスト (1)

トリガー - プログラム...: プログラム 次に該当 'EV-YYYY-MM-DD-プレミアムイベント-01 (デモ用) 新規ステータス 次に該当 '自社セミナー > 登録済み'

フロー (1)

ステップ 1 - メール...: メール: 'EV-YYYY-MM-DD-プレミアムイベント-01 (デモ用), 02-登録完了メール'

トリガー-有効化履歴 (1)

My Smart Campaign スマート リスト フロー スケジュール 実行結果

マーケティング活動...

My Program

フィルター: なし

日時 JST アクティビティの... 詳細 リード名 メール 企業

6608	2015/07/2 10:43	データ値の変更	リードのスコアを [...]	翔 深沢	kakeru_fukazawa...	
6607	2015/07/2 10:43	スコアの変更	リードのスコアを [...]	翔 深沢	kakeru_fukazawa...	
6602	2015/07/2 10:43	データ値の変更	リードのスコアを [...]	二成 古家	kazushige_furuya...	
6601	2015/07/2 10:43	スコアの変更	リードのスコアを [...]	二成 古家	kazushige_furuya...	
6596	2015/07/2 10:43	データ値の変更	リードのスコアを [...]	雅文 角田	masafumi_kakuda...	
6595	2015/07/2 10:43	スコアの変更	リードのスコアを [...]	雅文 角田	masafumi_kakuda...	
6590	2015/07/2 10:43	データ値の変更	リードのスコアを [...]	秀昭 根津	hideaki_nezu.2015...	
6589						
6578						
6578						
6583						
6572						
6572						
1000290	test@a.com	test test	test	Director		
1000308	test23@a.c...	test23 test23	test23			
6571	1000301	test11@a.c...	test11 test11	test company		
6566	1000293	test3@a.com	test3 test3	test company		
1000305	test20@a.c...	test20 test20	test20			
1000291	test2@a.com	test2 test2	test company			
1000303	test13@a.c...	test13 test13	test company			

リストアクション ▼ 顧客アクション ▼ 顧客の削除 すべて選択

表示: デフォルト ▼ キャンペーン EV-YYYY-MM-DD-プレミアムイベント-01 (デモ用), 02-登録完了メール送信のメンバー

ページ 1 / 1 クイック検索... 0 選択済み 再計算

スマートキャンペーン-自動クリーンナップ

- 利用されていないトリガータイプのスマートキャンペーンの自動クリーンナップ
 - 3か月に1回、6か月以上にわたり休止（リードがない）状態のスマートキャンペーンを検索し、無効化を自動的行います
 - 無効化されたことは、管理>通知で確認
 - [予定されているアイドルトリガーキャンペーン・クリーンアップ] をクリックすると自動クリーンナップ対象のスマートキャンペーン一覧が表示される

留意事項：

- 自動クリーンナップ対象から外したい場合には、手動で無効化したのち、有効化することで自動クリーンナップをリセットすることができます

The image shows two screenshots from the Marketo interface. The top screenshot is a notification titled "Idle Trigger Campaign Cleanup Scheduled" dated April 15, 2015. The notification explains that Marketo automatically deactivates trigger smart campaigns that are no longer useful to improve system performance. It states that idle trigger campaigns will be deactivated next week on April 22, 2015, because they have had no activity for over 6 months. The bottom screenshot is a "Deactivated Campaigns" modal window showing a list of campaigns deactivated on 2015-04-22. The list includes "Email Program Lunch + Learn.Change Program Status" (deactivated Sep 29, 2014) and "Summer BBQ.Send Thank You Email" (deactivated Jun 19, 2014). There are 2 campaigns in total. A "CLOSE" button is at the bottom right.

Subject	Time (PDT)
Idle Trigger Campaign Cleanup Scheduled	Apr 15, 2015 6:32 AM

Campaign Cleanup Scheduled

What: Marketo automatically deactivates trigger smart campaigns that are no longer useful to you. This speeds up the overall performance of your system.

[These Idle Trigger Campaigns](#) will be deactivated next week on **Apr 22, 2015**

Why: These campaigns have had no activity for over 6 months.

Deactivated Campaigns

These campaigns were deactivated on 2015-04-22:

Campaign Name	Created
Email Program Lunch + Learn.Change Program Status	Sep 29, 2014 10:00...
Summer BBQ.Send Thank You Email	Jun 19, 2014 10:00 ...

2 campaigns

CLOSE

スマートキャンペーン- 中断する | 削除する

- スマートキャンペーンの予定されているスケジュールを取り消すことが可能。

Change Lead Score スマート リスト フロー **スケジュール** 実行結果

新規作成 キャンペーン アクション 1度実行 スケジュールの反復 設定の編集

バッチ キャンペーン スケジュール

キャンペーン ステータス: 最後の実行: 2015/06/16 9:24 JST

スマート リスト モード: バッチ

スマート リスト ステータス: 0 前後の既存リードを対象に設定します (時間の経過により変わる場合があります)
0 前後のリードがメール送信からブロックされています

予定されている実行: 2015/07/01 6:14 JST

スマート キャンペーン設定 **編集**

次の時点以前にスマート キャンペーンにリードが存在した場合
各リードはフローを 1 度実行することができます

01-Send thanks for Registration スマートリスト フロー **スケジュール** 実行結果

新規作成 キャンペーン アクション 1度実行 スケジュールの繰り返し 設定の編集 キャン

バッチ キャンペーン スケジュール

キャンペーン ステータス: 最後の実行: 2020/06/28 15:00 JST

スマート リスト モード: バッチ

スマート リスト ステータス: 0 前後の既存顧客を対象に設定します (時間の経過により変わる場合があります)
約0人がメールからブロックされています

スマート キャンペーン設定 **編集**

- 複製
- 削除
- 移動
- キャンペーンの中止
- プログラムステータスのインポート

注意事項 :

- 中止操作を行っても、すでに完了したステップは元に戻らず、それ以降の処理が停止されるのみ

新機能) 実行可能なキャンペーン

- あるフローの処理が完了してから次の処理を実行させたいケースに利用。
 - 例) データ値を変更してから、そのデータ値によってメールを出し分けたい
 - 例) データ値を変更してから、SFAに連携したい
- 有効化やスケジュールの設定は不要。
- 別のキャンペーンフローから呼び出される。
- 待機とウェブフックは使えない。
- 設定方法
 - スマートキャンペーンを新規作成する際に、「実行可能」にチェックを入れる。(あとでチェックをつけることはできないので注意)
 - このキャンペーンを実行したい別キャンペーンに、「キャンペーンの実行」フローを設定。

新規スマート キャンペーン

フォルダ: ★ Tips Hour | 2021-07-21

名前: ★ SC 直列用

詳細:

実行可能:

キャンセル 作成



SC 直列用 スマート リスト フロー スケジュール 実行結果

新規作成 キャンペーン アクション 設定の編集 キャンペーンメンバーの表示

実行可能なキャンペーンスケジュール

キャンペーン ステータス	実行可能
ス:	
スマート リスト モー	実行可能
ド:	

2 - キャンペーンの実行

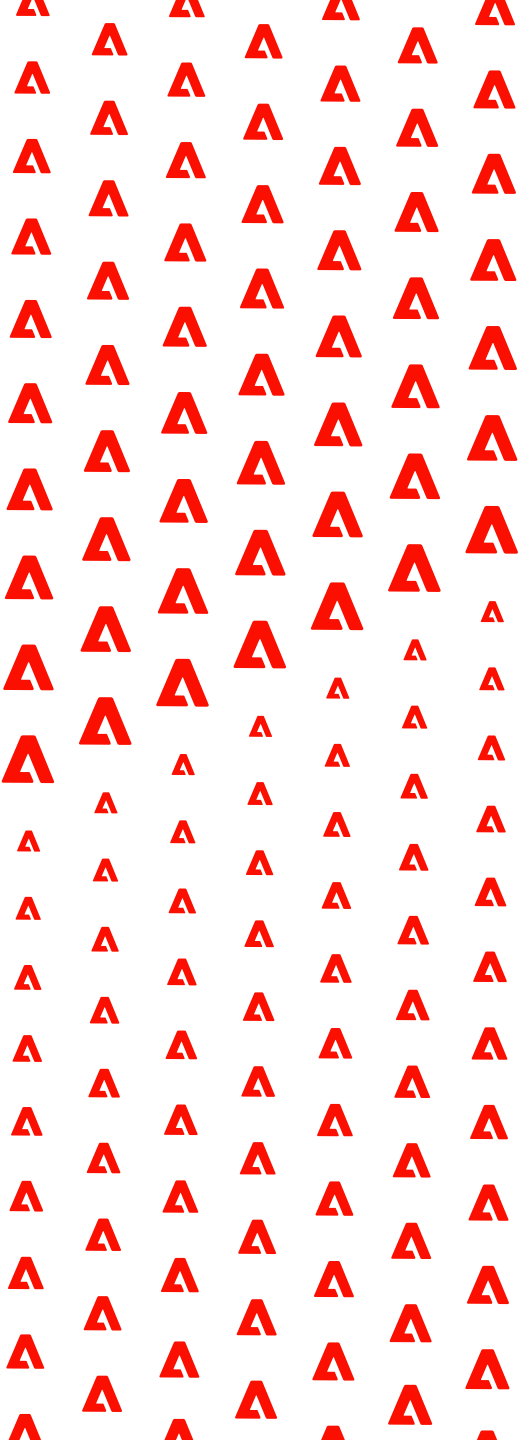
選択肢の追加

Executed Campaign: SC 直列用 Use Parent Campaign Token Context: 偽

留意事項

- トリガーのほうが負荷高い。
 - バッチでも良い場合はなるべくバッチで。
- トリガーでしか動かないフローがある。
 - ウェブフックの呼び出し
 - アラートの送信（トークンを使う場合）
- 四則演算はできない。
 - スコアフィールドは加算減算は可。
- 待機フローに顧客が入った状態で待機時間を変更しても、その顧客の待機時間は元のまま。
- フローは上から順に実行されるが、非同期。（上の処理が終わってからではなく、処理をスタートしたら次のフローを実行。）

TIPS



ステップメール（待機）

- メール送信と待機を組み合わせる。
- 待機に設定した期間は、前の処理が実行されたタイミングが起点

The screenshot displays a configuration interface for a step email campaign, consisting of five sequential steps:

- Step 1: メール送信 (Send Email)**
 - メール: TIPS Hour | 2021-07-19 | sample.01-メールA
 - 操作: 選択肢の追加
- Step 2: 待機 (Wait)**
 - 期間: 2日
- Step 3: メール送信 (Send Email)**
 - メール: TIPS Hour | 2021-07-19 | sample.01-メールB
 - 操作: 選択肢の追加
- Step 4: 待機 (Wait)**
 - 期間: 5日
- Step 5: メール送信 (Send Email)**
 - メール: TIPS Hour | 2021-07-19 | sample.01-メールC
 - 操作: 選択肢の追加

待機

- タイプは3種類
 - 期間：指定した期間で待機
 - 日付：指定した日付まで待機
 - 日付トークン：日時型のトークンに指定されている日付まで待機。

待機の詳細設定

期間や日付、トークンといった待機のプロパティ項目をセットアップしてください。 [詳細](#)

タイプ:

期間:

待機の終了日時:

土日は送りたいくない

- 以下に設定
 - タイプ：期間
 - 期間：任意の時間
 - 待機の終了日時：月曜日～金曜日、時間は任意
- 右例) 1時間待機した後、月曜～金曜の10時まで待機
- 留意点
 - 期間を1時間とした場合、1時間後が金曜09:59の場合は金曜の10時に送信されるが、10:01の場合は翌月曜の10:00に送信される。

待機の詳細設定

期間や日付、トークンといった待機のプロパティ項目をセットアップしてください。 [詳細](#)

タイプ: 期間

期間: 1時間

待機の終了日時: 月曜日～金曜日 10:00 JST

任意の日

月曜日～金曜日

日曜日～木曜日

月曜日

火曜日

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

日曜日

保存

誕生日にメールを送る

- 以下で設定
 - タイプ：日付トークン
 - 終了：誕生日フィールドのトークン
 - 次の記念日を使用する：有効
 - 時間：任意

待機の詳細設定

期間や日付、トークンといった待機のプロパティ項目をセットアップしてください。[詳細](#)

タイプ:

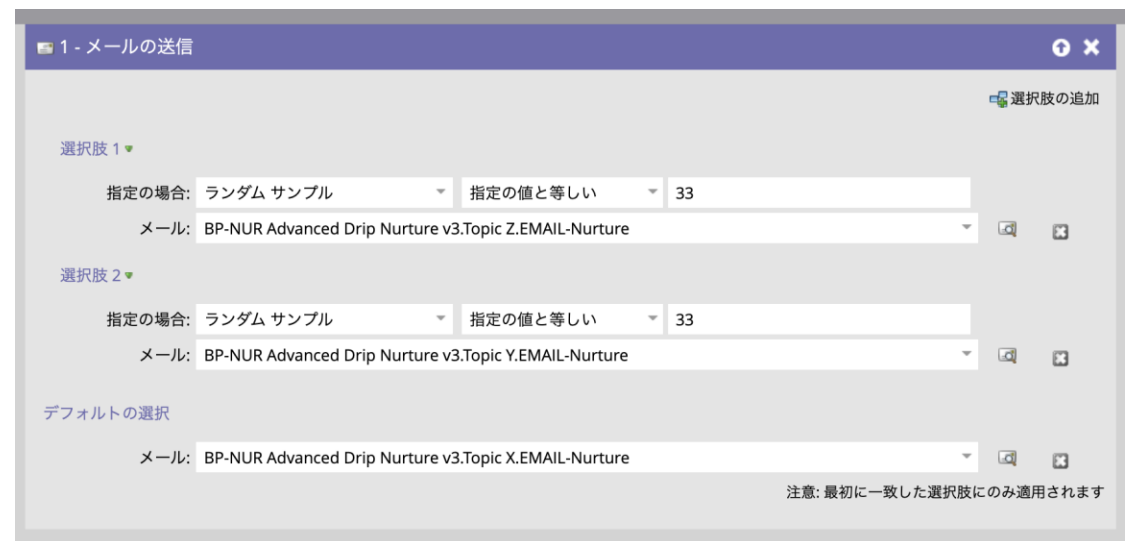
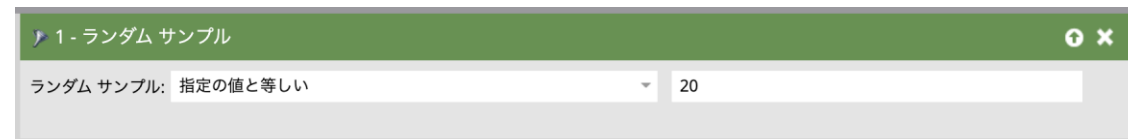
終了: なし 日

次の記念日を使用する (この日付)

時間: JST

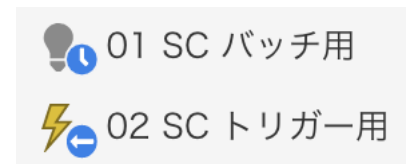
ランダムに処理を分ける

- 方法は2通り
 - 特殊フィルタ「ランダムサンプル」を使用。
 - 単純にランダムで抽出したい場合
 - 「ランダムサンプル」フローを使用。
 - ランダムで処理をわけたい場合
- 数値は割合（%）を指定

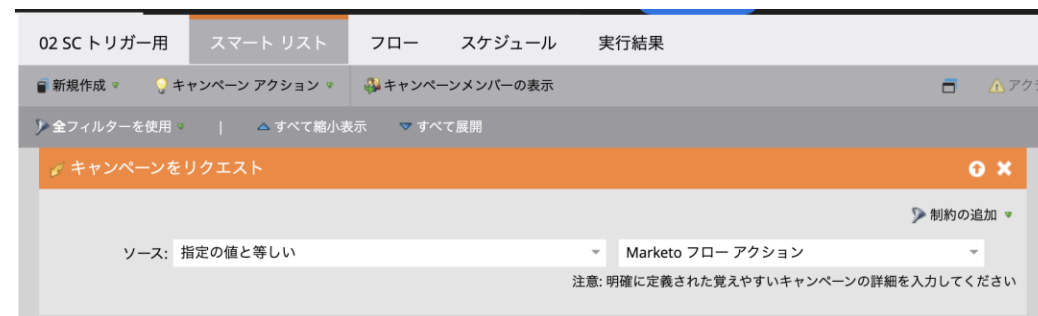


バッチだけどウェブフック叩きたい

- 「ウェブフックの呼び出し」はトリガーでしか処理ができない。
- バッチキャンペーンからトリガーキャンペーンを呼び出す（リクエスト）
- 設定方法
 - 1) トリガー用キャンペーンを作成し、スマートリストに「キャンペーンをリクエスト」トリガーを、フローにはウェブフックを呼び出しを設定し、有効化。
 - 2) バッチ用キャンペーンを作成し、スマートリストに対象者を抽出するフィルタ条件を、フローに「キャンペーンのリクエスト」でトリガー用キャンペーンを設定してスケジュールを設定。



トリガー用

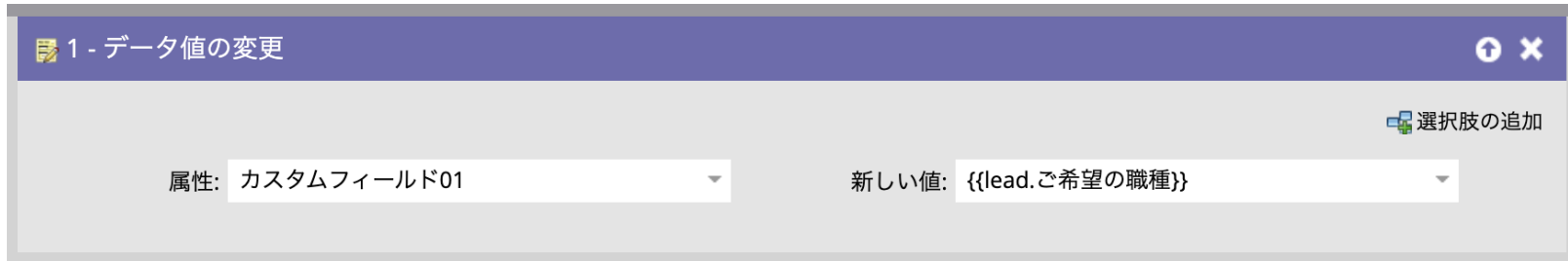


バッチ用



他のフィールドの値を別のフィールドにコピー

- 「データ値変更」にはトークンが利用可能。



1 - データ値の変更

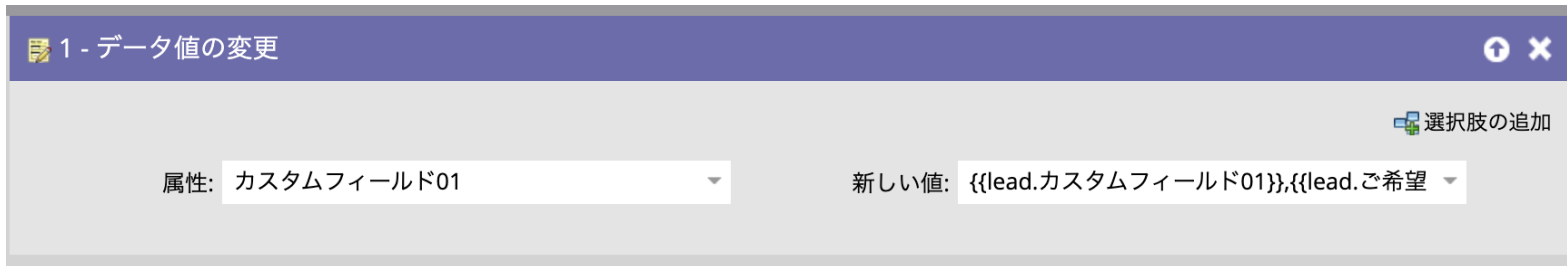
属性: カスタムフィールド01

新しい値: {{lead.ご希望の職種}}

選択肢の追加

一つのフィールドに値をカンマ区切りで追加

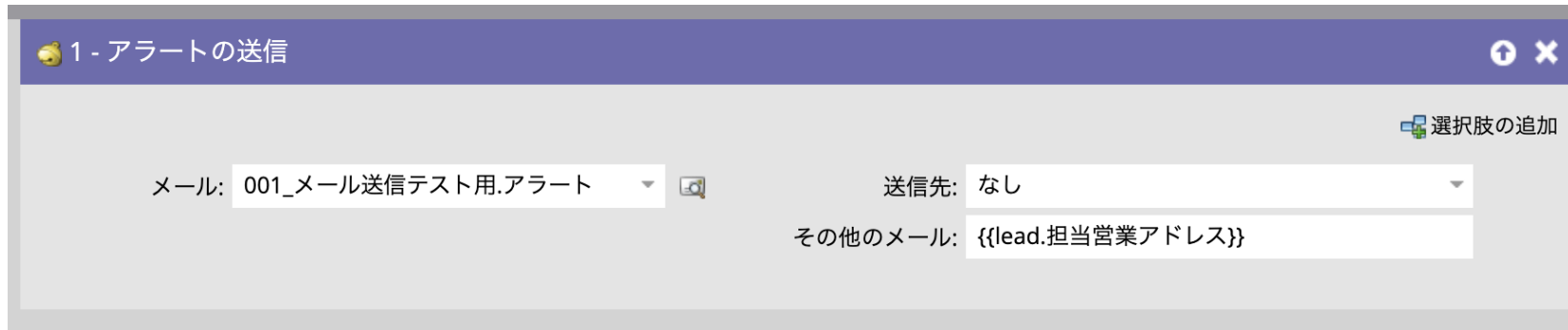
- 複数のトークンを一つの値に指定することが可能。



The screenshot shows a dialog box titled "1 - データ値の変更" (1 - Change Data Value). It contains two main input fields: "属性:" (Attribute) and "新しい値:" (New Value). The "属性:" field is set to "カスタムフィールド01" (Custom Field 01). The "新しい値:" field contains the text "{{lead.カスタムフィールド01}},{{lead.ご希望" ({{lead. Custom Field 01}}, {{lead. Desired). There is a small icon and the text "選択肢の追加" (Add Option) to the right of the "新しい値:" field. The dialog box has a blue header bar with a close button (X) and a refresh button (circular arrow).

アラート通知に担当者メアドをトークンで追加

- 「その他メール」に担当者メールアドレスが入ったフィールドトークンを指定。



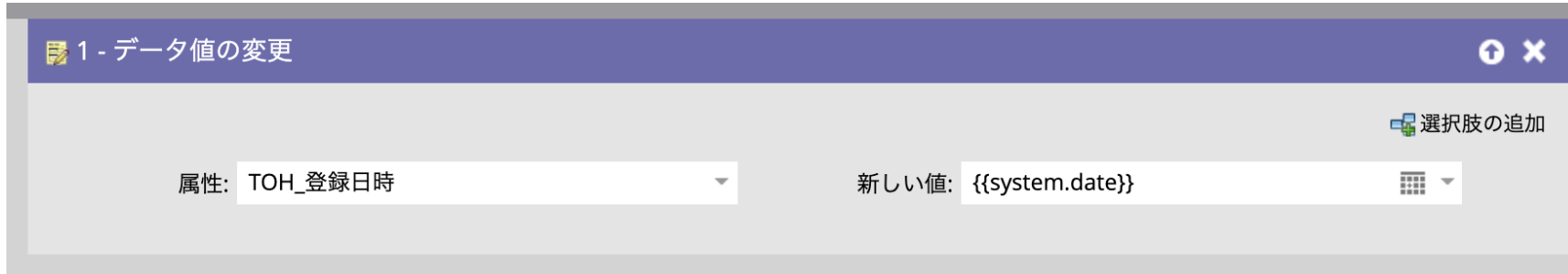
The screenshot shows a dialog box titled "1 - アラートの送信" (1 - Alert Sending). It contains the following fields:

- メール:** 001_メール送信テスト用.アラート (with a copy icon)
- 送信先:** なし (with a dropdown arrow)
- その他のメール:** {{lead.担当営業アドレス}}

A button labeled "選択肢の追加" (Add Option) is located in the top right corner of the dialog.

処理された日付または日時時をフィールドに入れる

- データ値変更で、システムトークンを指定。
 - {{system.date}}
 - {{system.datetime}}



1 - データ値の変更

属性: TOH_登録日時

新しい値: {{system.date}}

選択肢の追加

送信/開封したメール名、アクセス/クリックしたページURLをフィールド値に設定

- 以下のシステムトークンを使うことで可能。（トリガーキャンペーンのみ）
 - {{trigger.Name}}

送信/開封したメール名をフィールド値に設定

- 以下のシステムトークンを使うことで可能。
(トリガーキャンペーンのみ)
 - {{trigger.Name}}
 - {{trigger.Link}}
 - {{trigger.Subject}}

アクセス/クリックしたページURLをフィールドに設定

- 以下のシステムトークンを使うことで可能。
(トリガーキャンペーンのみ)
 - {{trigger.web page}}

キャンペーン実行優先度

- プライオリティカテゴリーを踏まえて、以下の方法でキャンペーンのプライオリティを決められています:
 - 1. フローアクションを上から見ていって、5分以上のWaitステップの直前までにある各ステップのPriorityをつける（5分以上のWaitステップがなければ最後のステップまでPriorityをつける）
 - 2. つけられた各ステップのPriorityの中で一番高いPriorityが、フロー全体(キャンペーン)のPriorityになる。
 - 3. 5分以上のWaitの後に置かれた全ステップ(つまりWaitから起きてきたキャンペーン)は問答無用でP200(Send MailでもSend Alertでも)。
 - 4. 5分未満のWaitステップはPriority付けの処理からはスキップされる。
- ※ バッチキャンペーンはP100となりますので、キャンペーン処理としてはP200のトリガーキャンペーンより優先されます。

P50	Send email (triggered) Send alert
P75	Request Campaign Interesting Moment Create Task Convert / Delete Lead Add to / Remove from List Change Sales Owner / Progression Status / Revenue Stage / Field in Program Change Member of / Add to / Remove from Sync to SFDC Change Status in SFDC Campaign
P200	Change data value Change score Any steps after resuming from wait step (wait time > 5 minutes) Web hooks

SP Send アラート

アラートメール専用のトークン

- {{SP_Send_Alert_Info}} – 顧客のアクティビティログを顧客詳細画面で閲覧可能なURLを付与する特別なトークン

留意事項 :

- トリガー処理の場合のみトークンを利用することが可能
- アラートの送信先に他のメールアドレスを複数追加する場合、半角のコンマ区切り (,) とセミコロン区切り (;) で区切ってください
- メールアドレスの間に、全角スペースが入ると送信されないのでご注意ください

2 - アラートの送信

メール: メールを選択... [📧]

送信先: セールス所有者

その他のメール: なし

選択肢の追加

セールス所有者

アカウント所有者

Marketo Alert Information

Lead: [Reza Farpour \(SFDC Detail\)](#)

Campaign: Form On Page.Requested Contact

Time: Jun 03, 2013 12:06 pm PDT



年齢の加算

- 唯一加減ができるスコア型フィールドを利用。
- 誕生日と同様、日付トークンで処理を実施し、スコアをカウントアップしていく。

Marketoと広告運用をより具体的に進めていきたい
高度な施策をやっていきたい、、
などあれば
コンサルティングサービス
(4h~ / 有効期限180日)
をぜひともご検討ください！！！！

詳しくは担当営業、CSM、コンサルタントまでお問い合わせください

操作方法などお困りのことがあれば、

- DOCS

- <https://docs.marketo.com/pages/viewpage.action?pagelId=55412130>

コミュニティ

でいろいろ調べてみてください！

Q&A

